

2017年1月期12月度 月次業績動向(2016年11月21日～2016年12月20日)
会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEM: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2016年1月期 12月度	2017年1月期 12月度	前年 同月比	15/1/21～ 15/12/20	16/1/21～ 16/12/20	前年 同期間比	14/12/21～ 15/12/20	15/12/21～ 16/12/20	前年 同期間比
売上高	653,887	446,584	68.3%	4,381,959	4,484,143	102.3%	4,583,334	4,762,962	103.9%
営業利益	163,808	90,786	55.4%	669,239	584,829	87.4%	645,783	526,293	81.5%
経常利益	163,932	105,798	64.5%	678,409	591,813	87.2%	648,217	524,362	80.9%
税引前利益	163,932	105,798	64.5%	678,841	591,797	87.2%	648,648	524,301	80.8%
流動資産	2,504,074	2,369,969	94.6%						
固定資産	201,200	252,309	125.4%						
流動負債	464,110	412,119	88.8%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	2,191,164	2,160,160	98.6%						
総資産	2,705,274	2,622,278	96.9%						

【2017年1月期 通期(2016/1/21～2017/1/20)業績予想】
(2016年12月1日発表)

- ・売上高: 47億37百万円(前年同期比 1.6%増)
- ・営業利益: 5億67百万円(" 7.1%減)
- ・経常利益: 5億45百万円(" 10.7%減)
- ・四半期純利益: 3億56百万円(" 9.9%減)

商品別売上高

商品カテゴリー名	2016年1月期 12月度	2017年1月期 12月度	当月 構成比	15/1/21～ 15/12/20	16/1/21～ 16/12/20	当期間 構成比	14/12/21～ 15/12/20	15/12/21～ 16/12/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	159,165	195,425	43.8%	1,379,742	1,337,912	29.8%	1,452,352	1,415,716	29.7%
女兒玩具	177,828	141,195	31.6%	924,620	841,071	18.8%	970,309	913,690	19.2%
遊具・乗り物	107,211	63,338	14.2%	825,438	795,105	17.7%	842,047	821,117	17.2%
海外販売、その他	209,683	46,626	10.4%	1,252,159	1,510,055	33.7%	1,318,626	1,612,439	33.9%
合計	653,887	446,584	100.0%	4,381,959	4,484,143	100.0%	4,583,334	4,762,962	100.0%

12月度新発売商品

商品カテゴリー名	商品名	標準小売価格(税別)
遊具・乗り物	「いち・ろく自転車 クロスバイクスタイル」20インチ(インディゴブルー、ローズピンク 計2色)	オープン価格
	「いち・ろく自転車 クロスバイクスタイル」22インチ(インディゴブルー、ローズピンク 計2色)	オープン価格

当12月度では、前年同月で集中して船積みされていた米国向け出荷が、当年は既に前倒され終了している事から当月が調整月に当たり、当12月度総売上高は、4億47百万円、前年同月対比31.7%減となり、海外販売が大きく影響した結果となりました。当月を含む期初からの累積売上では同期間で2.3%増と、想定した範囲を維持しています。

又、国内の玩具部門におけるX'mas商戦では12月23～25日の3日間のピークに向け、店頭への補充に当たる出荷が前年同月より一段と伸び悩みました。これは玩具市場全体の動向とほぼ連動し、当社では乳児・知育が貢献しつつも、X'mas商戦が大きく左右する女兒玩具カテゴリーが良好だった前年同月に届かず苦戦となりました。

自転車市場ではX'mas最後の販売の追い上げで、各自転車大手店舗によるセールスの重点が完全にPB商品に偏る傾向を強め、当社の幼児車の販売数量にも影響しました。こうした厳しい状況下においても一部の店舗における協力を引出し、小学生対象ジュニア車の新製品「いち・ろく自転車クロスバイクスタイル(オープン価格)」20、22インチサイズを2色で発売に踏み切っております。